

平成30年度二本松市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）

1 目的

国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）は、特定健康診査の結果、診療報酬明細書（レセプト）等のデータを分析し、活用することにより、PDCAサイクル（計画、実施、評価、改善）に沿った効果的で、効率的に保健事業を行うための計画です。

平成30年度は、次の事業計画により国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）を行います。

2 実施計画

平成30年度は、次の事業を実施する。

事業名	内容
特定健康診査受診勧奨事業	【目的】特定健診未受診者に対し、受診を働きかけ、受診率の向上を図るとともに、生活習慣病の発症・重症化予防による医療費の適正化を図る。 【対象者】特定健診を2年以上受診していない方 【実施方法】対象者に個別に案内する。 【実施期間】7月から10月まで 【目標値】前年度対比で受診率1.5%増
医療機関受診勧奨事業	【目的】特定健診の結果、検査数値が基準値を超過している被保険者、及び生活習慣病治療中断者に医療機関への受診を勧奨し、生活習慣病の発症・重症化予防を図る。 【対象者】検査数値が基準値を超過しているにもかかわらず、医療機関を受診していない方 【実施方法】対象者に個別に案内する。 【実施期間】年1回 【目標値】勧奨者受診率5%
受診行動適正化指導事業	【目的】重複・頻回受診、及び重複投薬傾向の被保険者に対し、受診指導を実施することにより、受診行動の変化を図る。 【対象者】レセプト情報を基に、同一疾病で3ヵ所以上の医療機関に受診している方、同一医療機関に1ヶ月に15日以上受診している方、及び同一薬剤又は同様の効能・効果を持つ薬剤を複数の医療機関から処方されている方 【実施方法】有資格者が指導する。 【実施期間】7月から翌年3月まで 【目標値】指導数20人

<p>糖尿病性腎症重症化 予防事業</p>	<p>【目的】糖尿病性腎症重症化が懸念される対象者に対し、生活習慣及び健康維持を意識させ、生活習慣の改善を図る。</p> <p>【対象者】健診結果(HbA1c値)・レセプト情報から絞り込む。</p> <p>【実施方法】糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導プログラムの実施</p> <p>【実施期間】通年</p> <p>【目標値】保健指導数5人</p>
<p>健康マイレージ事業</p>	<p>【目的】健康意識の向上、運動習慣の定着、特定健康診査の受診率の向上を図る。</p> <p>【対象者】40歳以上の国保被保険者</p> <p>【実施方法】期間内で一定日数の運動実施と特定健康診査の受診を目標とし、自己目標設定・管理用のリーフレットを作成し、配布する。</p> <p>【実施期間】8月から12月まで</p> <p>【目標値】事業参加者数 300名</p>